

ノリ養殖情報(第16報)

令和2年 1月29日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 令和元年度は、10月上旬から3月中旬まで、陸上調査を月3回、海上調査を月1回程度の、計23回の調査を予定しています。
- 沈殿量の調査は、海上調査の際に実施します。
- 今回の調査は【陸上】調査です。

調査日: 1月27日(月) 天候:雨 気温:8.8℃

1. 調査結果

調査点		水温 ℃		比重 σ ₁₅		栄養塩:無機態窒素 μg-at/L			沈殿量 ml/100L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回 1月27日	前年 1月28日	今回 1月27日	今回 1月27日	前回 1月20日	今回 1月27日	前回 1月20日	今回 1月27日	アカ	ツボ		
1. 長崎鼻	支柱	10.2	8.1	21.2	4.8	6.8	-	-	28.8	++	+		
2. 神代	支柱	10.6	8.4	20.9	14.1	8.3	/	/	32.2	++	+		
3. 土黒	支柱	10.8	9.4	21.5	4.2	22.6	-	-	33.2	++	-		
4. 多比良	支柱	11.2	10.0	21.5	16.8	10.8	/	/	8.4	+	+		
5. 湯江	支柱	11.2	9.3	20.8	38.3	14.6	/	/	15.1	++	-		
6. 大野浜	支柱	11.5	9.9	22.1	11.2	37.2	/	/	8.4	++	++		
7. 波止下	支柱	11.7	10.3	22.6	10.3	11.3	/	/	22.6	++	++		
8. 仲よし下	支柱	11.7	10.1	22.6	188.5	12.0	-	-	7.7	/	/		
9. 三会	支柱	12.2	10.5	22.4	13.3	13.4	/	/	41.9	++	++		

病害の程度: -(未確認)、+(顕微鏡レベル)、++(肉眼視)、+++ (流出直前)

●主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻		大型珪藻	
	スケルトネマ属	キートセロス属	ユーカンピア属	コシノディスカス属
1. 長崎鼻	124	49	62	2
3. 土黒	45	51	74	
8. 仲よし下	28	11		1

2. 赤潮発生状況

- 赤潮発生の情報はありません(1月28日)。

3. 他県の情報

- 佐賀県: 活性処理や2回目の摘採が行われています。あかぐされ病が23点中23点(顕微鏡レベル11点、肉眼視レベル12点)で確認されました(1月23日)。
- 福岡県: 3回目の摘採が行われています。あかぐされ病が19点中10点(軽度7点、中度2点、重度1点)で確認されました(1月28日)。
- 熊本県: 3回目の摘採が行われています。あかぐされ病が24点中4点(軽度3点、中度1点)で、壺状菌病が24点中6点(軽度3点、中度2点、重度1点)で確認されました(1月22日)。

4. 本県の情報

- 各漁場で摘採が行われています。
- 支柱式8漁場8点のノリ藻体の検鏡結果
 - ・あかぐされ病は7点で肉眼視レベル、1点で顕微鏡レベルで確認されました。
 - ・壺状菌病は3点で肉眼視レベル、3点で顕微鏡レベルで確認されました。
 - ・藻体の色調は8点ですべて正常でした。
 - ・藻長は37~112mmでした。
 - ・生理障害(ちぢれ、細胞変性等)がすべての調査点で見られました。
 - ・付着物は珪藻(メロシラ、ニッチア、ナビキュラ、リクモフォラ、タビュラリア)や糸状細菌が確認されました。
- 被食や生理障害の進行、病障害の拡大によると思われる、ノリの減少がみられています。また、ノリの成熟が進行しておりますので、できるかぎり早く摘採を進め、引き続き適切な網の管理に努めて下さい。

5. 調査結果概要

- 水温は10.2~12.2°C。
- 栄養塩は4.2~188.5 μ g-at/Lで、9漁場中7漁場でノリ養殖における期待値7.0 μ g-at/Lを上回りました。
- 植物プランクトンはスケルトネマ属(最大124cells/ml)が優占種。